

⑤大学教育改革フォーラム
in 東海 2013

大学教育改革フォーラム in東海2013

大学教育について、一緒に議論をし、連携・連帯を深め、質の高い大学教育をこの地域に実現しませんか。大学教育をよりよくしたい、という意志や希望をお持ちの方々のご参加をお待ちしております。

2013年3月2日(土) 10:00-18:30 **会場** 名古屋大学東山キャンパス ES総合館ほか
事前参加登録不要、参加費無料、情報交換会(2,000円)

プログラム(予定)

9:00 受付

10:00 開会あいさつ

10:10 基調講演
学生の主体的学びをどう促すか
川島 啓二 氏(国立教育政策研究所総括研究官)

11:10 オーラルセッションI

1 : 大学職員の 学びと実践	2 : 融合的・総合的な理系 教養教育の可能性	3 : 協同学習の場としての 大学図書館
座長: 加藤史征 (名古屋大学) 報告者: 中元 崇 (京都大学) 満田清恵 (愛知教育大学) 檜森茂樹 (名城大学)	座長: 安田淳一郎 (岐阜大学) 報告者: 高橋 真聡 (愛知教育大学) 福士 秀人 (岐阜大学) 黒田光太郎 (名城大学)	座長: 岡部幸祐 (名古屋大学) 報告者: 中田晴美 (名古屋学院大学) 次良丸章 (静岡大学)

12:30 昼食・ポスターセッション
ミニワークショップ「物理現象と概念を結ぶー講義実験という挑戦(2)」

14:00 オーラルセッションII

4 : 教務の実践的知識の共有	5 : 大学経営と評価	6 : 教養・基礎教育の設計
座長: 上西浩司 (奈良教育大学) 報告者: 辰巳早苗 (大阪樟蔭女子大学) 小野勝士 (龍谷大学) 村瀬隆彦 (佐賀大学)	座長: 室 敬之 (星城大学) 報告者: 花原大輔 (名城大学) 角谷充彦 (名古屋大学) 藤原将人 (学校法人立命館)	座長: 栗原 裕 (愛知大学) 報告者: 伊藤奈賀子 (鹿児島大学) 内田啓太郎 (関西学院大学) 久保田祐歌 (愛知教育大学)

15:30 オーラルセッションIII

7 : 課題解決型学習 の可能性	8 : 学生・学習支援 の現在	9 : 日本の大学における IR の実践とノウハウ
座長: 大津史子 (名城大学) 報告者: 加藤彰一 (三重大学) 山口 満 (豊橋創造大学) 川北泰伸 (同志社大学)	座長: 池田輝政 (名城大学) 報告者: 橋本 勝 (富山大学) 増田淳矢 (中京大学) 東 誠 (南山大学)	座長: 藤井都百 (名古屋大学) 報告者: 藤井都百 (名古屋大学) 浅野 茂 (神戸大学) 阿部一晴 (京都光華女子大学)

17:00 情報交換会・ポスターセッション

主催: 大学教育改革フォーラムin東海2013実行委員会、名古屋大学高等教育研究センター(FD・SD教育改善支援拠点)

<http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/forum/tf2013/>

大学教育改革 フォーラム in 東海 2013

名古屋大学東山キャンパス
ES総合館 ほか
2013年3月2日(土) 10:00-18:30



プログラム

9:00	受付
10:00	開会あいさつ
10:10-11:00	基調講演
11:10-12:30	オールラセッションⅠ
12:30-14:00	昼食・ポスターセッション ミニワークショップ
14:00-15:20	オールラセッションⅡ
15:30-16:50	オールラセッションⅢ
17:00-18:30	情報交換会・ ポスターセッション

会場案内図



事務局

名古屋大学高等教育研究センター
〒464-8601 名古屋市千種区不老町1
Tel: 052-789-5696
Fax: 052-789-5695
Email: info@cshe.nagoya-u.ac.jp

1. はじめに

- ① 豊橋創造大学 経営学部 紹介
- ② デイプロマポリシー
- ③ 総合的学士力養成に関する背景
- ④ 教育目標・カリキュラム



大学教育改革フォーラムin東海 2013

地域企業との協働プロジェクトを通じた 総合的学士力養成プログラムの試み

豊橋創造大学 経営学部
○山口 満／村松 東／見目 喜重／今井 正文／三好 哲也



▶ 2



2013/3/2

① 豊橋創造大学 経営学部 紹介

沿革	
1996年	豊橋創造大学 開学 経営情報学部 経営情報学科 開設 ☑ 起業家精神 (Entrepreneur)
2002年	メディア・ネットワーク学科 開設 (2学科体制へ)
2006年	情報ビジネス学部 キャリアデザイン学科 開設 ☑ キャリア教育 + ☑ 総合的学士力の育成 + ☑ 就業力の育成
2012年	経営学部 経営学科 開設 定員：1学年80名 実践教育、PBL
補助事業 大学教育・学生支援推進事業 2009-2011 総合的学士力の養成に向けた実践教育の改善 大学生の就業力育成支援事業 2010-2011 持続型職業人SOZOプロジェクト 産業界のニーズに対応した教育改善・実践体制整備事業 2012-2014 地域産業界連携教育力改革プロジェクト	

▶ 3



2013/3/2

② デイプロマポリシー

知識・理解 ビジネス社会において経営体を適切に管理運営するために必要な 経営 、 会計 ・ 財務 についての 基礎的専門知識 を修得する。 また、情報活用に関して 基礎的情報処理技術 を理解し、その技術を経営、会計・財務に利用して適切にビジネス展開できる能力を身につけている。
思考・判断 自ら持つ知識や情報処理技能を適切に活用して、 現状を正しく把握し、直面する問題解決 のための必要な知識修得とその応用ができる能力を身につけている。
意欲・態度 変化する情報ビジネス社会において、 自律的・積極的に知識探求する意欲と能力 を備え、健全な就業観や職業観を持ち、組織の中で協働して活動できる コミュニケーション力 を有している。

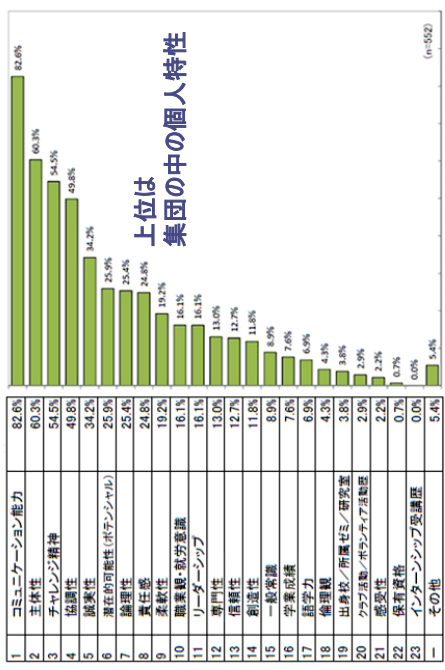
▶ 4



2013/3/2

③ 総合的学士力養成に関する背景

▶ 企業から求められる力（新卒採用時に重視した点、重複解答有）



（社）日本経済団体連合会「新卒採用（2012年4月入社対象）に関するアンケート調査結果の概要」

▶ 5

2013/3/2

④ 教育目標・カリキュラム

教育目標

生涯にわたっての高い就業能力を身につけさせるため、**健全な職業観と就業意識**を涵養し、**経営学と情報学の専門知識とスキル**を持つ**専門的職業人の育成**を目標とする。



▶ 7

2013/3/2

③ 総合的学士力養成に関する背景

「学士課程教育の構築に向けて」
中央教育審議委員会（平成20年）

▶ 学士力（4分野13項目）

▶ 知識・理解

○ 多文化・異文化に関する知識の理解 ○ 人類の文化、社会と自然に関する知識の理解

▶ 汎用的技能

○ コミュニケーションスキル ○ 数量的スキル ○ 情報リテラシー ○ 論理的思考力 ○ 問題解決力

▶ 態度・志向性

○ 自己管理能力 ○ チームワーク・リーダーシップ ○ 倫理観 ○ 市民としての社会的責任 ○ 生涯学習力

▶ 統合的な学習経験と創造的思考力

これまでに獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、自らが立てた新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決する能力

実践能力の育成 ⇒ そのためのカリキュラムポリシー・カリキュラム設計

▶ 6

2013/3/2

④ 教育目標・カリキュラム

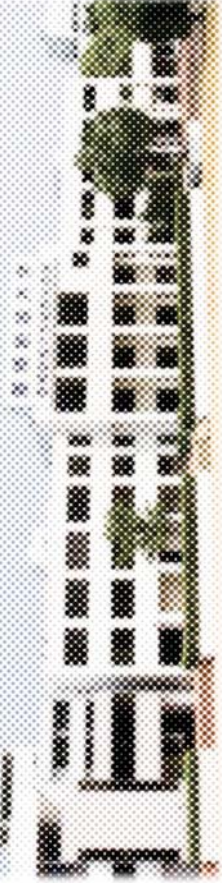
学年	ゼミナール	キャリア形成	基礎能力育成	社会の理解	実体験	学生支援	その他
1	入門ゼミナール1		国語表現法 キャリア開発1	職業研究		フロンティアスクール	教務ガイダンス
	入門ゼミナール2	キャリア形成	キャリア開発2		就業体験講座		
2	基礎ゼミナール1	社会人基礎		企業研究			教務ガイダンス
	基礎ゼミナール2			キャリア発達論	ICT応用 経営ビジネス講座		
3	専門ゼミナール1				プロジェクティブ プロジェクト 演習	キャリア開発講座	教務ガイダンス
	専門ゼミナール2			ビジネスエッセンス	インターンシップ プロジェクト 演習	就職ガイダンス	
4	専門ゼミナール3					就職ガイダンス	
	専門ゼミナール4					就職ガイダンス	

▶ 8

2013/3/2

2. 補助事業の枠組みにおける取組

- ① 大学教育・学生支援推進事業
- ② 大学生の就業力育成支援事業
- ③ 産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業

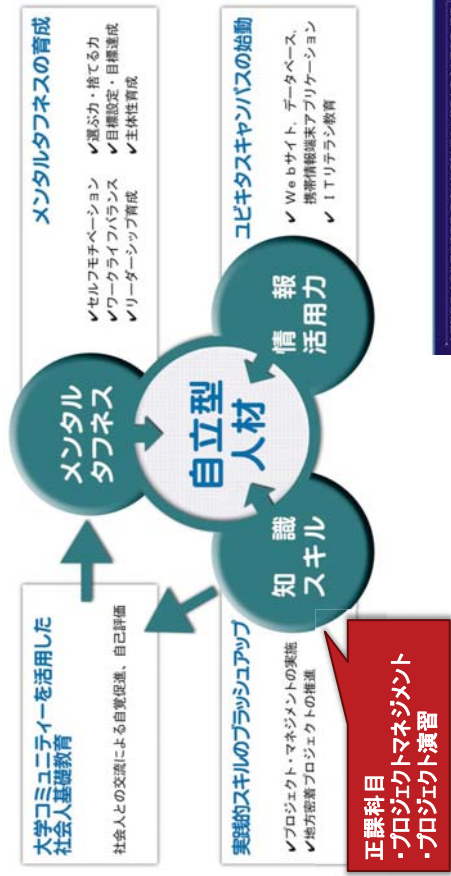


▶ 9

2013/3/2

② 大学生の就業力育成支援事業

- ▶ H22～H23 持続型職業人SOZOプロジェクト



▶ 11

2013/3/2

① 大学教育・学生支援推進事業

- ▶ H21～H23 総合的学士力養成に向けた実践教育の改善



▶ 10

2013/3/2

③ 産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業

- ▶ H24～H26 中部圏グループ事業テーマ
- 中部圏の地域・産業界との連携を通じた教育改革力の強化
- ▶ 豊橋創造大学： 地域産業界連携教育改革プロジェクト
- ▶ メンタルタフネス講座の正規科目化への取組
 - ▶ 自己理解促進のための採用面接官の疑似体験
 - ▶ **地域企業と連携したプロジェクト活動**
 - ▶ 学生、連携大学、地元企業を含めた3者間の協働によるインターンシップ実施

▶ 12

2013/3/2

3. 企業との協働プロジェクト

- ① プロジェクトの目的・運営
- ② 事例紹介



② 事例紹介(1)

▶ 豊橋からオレオレ詐欺をぶっ飛ばせ！！



① プロジェクトの目的・運営

- ▶ 情報ビジネス(経営)学部 3年『プロジェクト演習』で実施
- ▶ 学生全員参加の下、社会での活動を学生が主体的に取り組むことにより、学生の就業力を育み、継続した就業ができる力の養成を目的とする
 - ⇒ 実践を通じた体験知・経験知の獲得
- ▶ 原則としてゼミナール単位で運営(ゼミ担当教員が指導)
- ▶ プロジェクトテーマは、学生提案・教員提案のいずれか

- ▶ 平成23年度 プロジェクトテーマ 15 参加学生数 55 名
- ▶ 平成24年度 プロジェクトテーマ 11 参加学生数 41 名

② 事例紹介(2)

▶ のんほいパーク盛り上げ隊プロジェクト



4. プロジェクトの評価



- ① 社会人基礎力評価シートによる評価
- ② 評価結果（平成24年度）
- ③ 学生の声

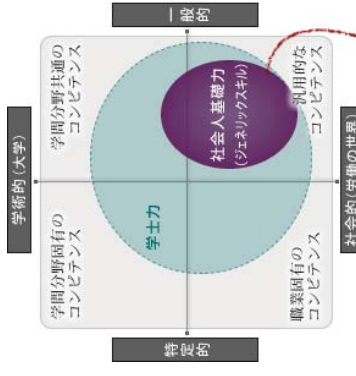
▶ 17

2013/3/2

① 社会人基礎力評価シートによる評価

社会人基礎力 経済産業省

- ▶ **前に踏み出す力**
 - 主体性 ○ 働きかけ力 ○ 実行力
- ▶ **考え抜く力**
 - 課題発見力 ○ 計画力 ○ 創造力
- ▶ **チームで働く力**
 - 発信力 ○ 傾聴力 ○ 柔軟性
 - 状況把握力 ○ 規律性
 - ストレスコントロール力



参照元
ジェネリックスキルとPROG
http://www.riasec.co.jp/prog_hp/generic.html

- 定量化
- 共通の評価軸

▶ 18

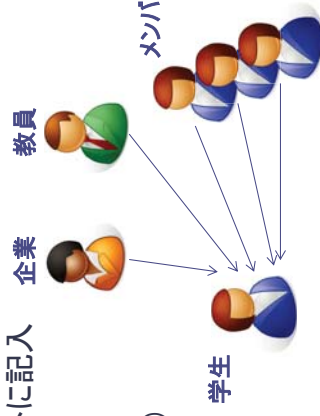
2013/3/2

① 社会人基礎力評価シートによる評価

- ▶ 評価シートを利用した4者による多面的・定量的な評価
(学生自身＋指導教員＋プロジェクトメンバ＋企業)

実施方法

- ▶ 当該学生の評価を紙の評価シートに記入
- ▶ 収集後Excelに入力して集計
- ▶ 評価結果を共有(フィードバック)
- ▶ 学生と教員の面談(気づきの促進)



▶ 19

2013/3/2

① 社会人基礎力評価シートによる評価

12の要素	定義	自己評価	企業	教員	メンバ
前に踏み出す力					
主体性	物事に進んで取り組む力				
働きかけ力	他人に働きかけ巻き込む力				
実行力	目的を設定し確実に行動する力				
課題発見力	現状を分析し目的や課題を明らかにする力				
計画力	課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力				
創造力	新しい価値を生み出す力				
発信力	自分の意見をわかりやすく伝える力				
傾聴力	相手の意見を丁寧に聴く力				
柔軟性	意見の違いや立場の違いを理解する力				
状況把握力	自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力				
規律性	社会のルールや人との約束を守る力				
ストレスコントロール力	ストレスの発生源に対応する力				

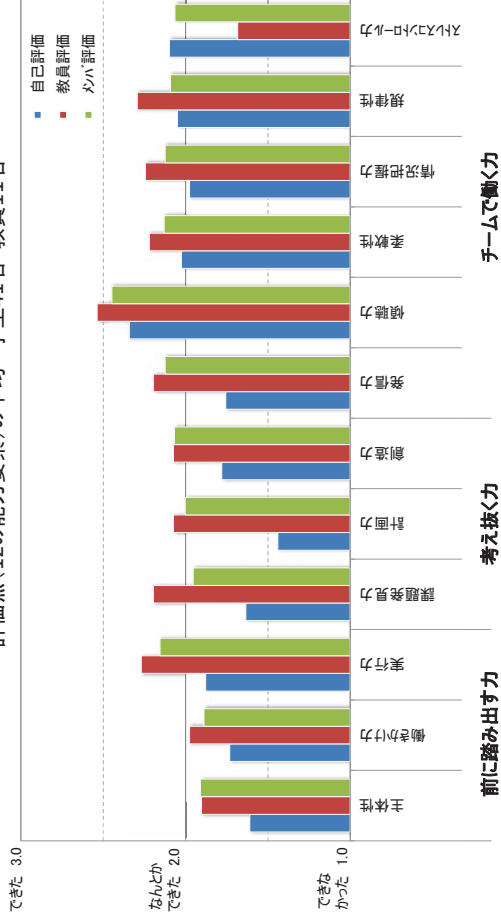
1 : できなかった
2 : なんとかできた
3 : できた

▶ 20

2013/3/2

② 評価結果(1)

評価点(12の能力要素)の平均 学生41名・教員11名



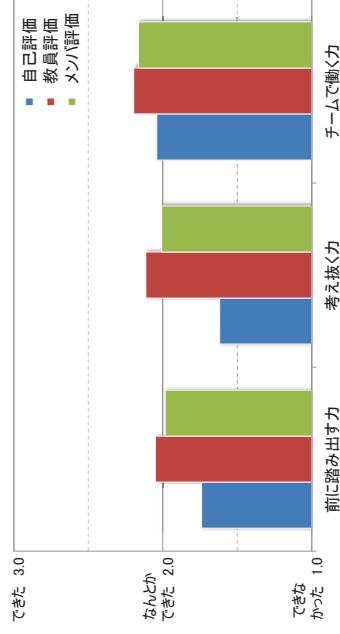
(平成24年度)

▶ 21

2013/3/2

② 評価結果(3)

▶ 社会人基礎力(3つの力)



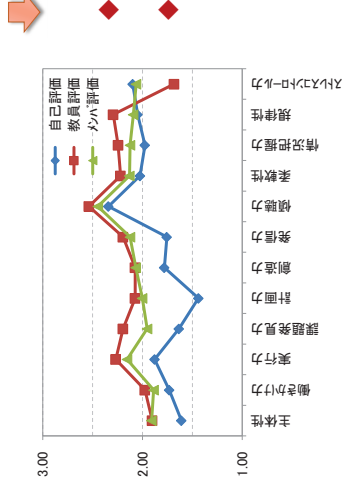
▶ 23

2013/3/2

② 評価結果(2)

▶ 自己評価と他者(教員,メンバ)評価

	前に踏み出す力			考え抜く力			チームで働く力			ストレス管理能力	
	主体性	働きかけ力	実行力	課題発見力	計画力	創造力	発信力	傾聴力	柔軟性		把握力
自己評価	1.61	1.73	1.88	1.63	1.44	1.78	1.76	2.34	2.02	1.98	2.05
教員評価	1.90	1.98	2.27	2.20	2.07	2.07	2.20	2.54	2.22	2.24	2.29
メンバ評価	1.91	1.89	2.15	1.95	2.00	2.07	2.12	2.45	2.13	2.12	2.09



◆ 自己評価と他者(教員,メンバ)評価に違いがある
◆ 教員、メンバの評価は類似している

自己分析について課題

▶ 22

2013/3/2

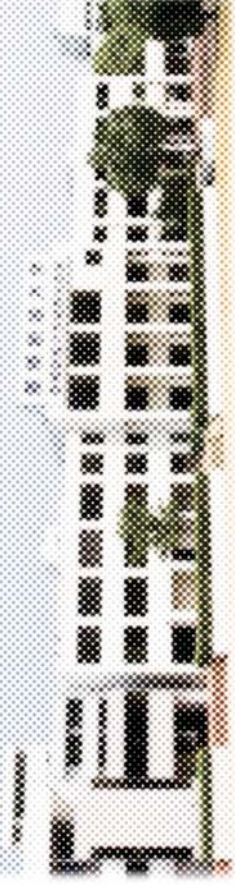
③ 学生の声

▶ 24

2013/3/2

5. おわりに

- ① まとめ
- ② 今後の課題



▶ 25

2013/3/2

① まとめ

- ▶ 豊橋創造大学における総合的学士力養成を目標とした教育プログラムを紹介
- ▶ 地域企業とのプロジェクト活動の実践事例を報告
- ▶ 社会人基礎力評価シートを用いた評価の定量化の取り組み(試行)を紹介

▶ 26

2013/3/2

② 今後の課題

- ▶ 社会人基礎力評価シートにおける自己評価と教員評価の乖離に関する分析・改善策の検討
- ▶ 他アセスメントツールの利用(一面的な評価にならないよう)
 - ▶ PROG
 - ▶ 1年次(入学後)、3年プロジェクト実施前後など、変化の観測
- ▶ プロジェクトにおける成功事例・失敗事例の整理および共有化を通じた改善活動

▶ 27

2013/3/2

▶ 28

2013/3/2

付録 プロジェクトスケジュール

月	内 容
4月	プロジェクトメンバーの決定(該当学生のグループ編成) プロジェクト管理システムへの要望収集
5月～7月	プロジェクトテーマの決定 協力企業と選定、交渉 プロジェクトの目的確定 プロジェクト活動開始 プロジェクト管理システムの改訂作業
8月	中間発表会(プロジェクトテーマ、概要)
9月～12月	プロジェクトの推進
12月	プロジェクト成果報告会 → 協力企業担当者の参加
1月	プロジェクトの成果報告書の作成と就業力育成に関する評価 → 協力企業へ学生活動についての評価アンケートの実施
2月	プロジェクト活動に関する成果についての総括と報告書作成

▶ 29



2013/3/2

付録 プロジェクトテーマ(平成23年度)

プロジェクト名	参加学生数
外食産業におけるロジスティクス・システムの研究	4
福祉施設で紙芝居	4
ビジネス系学生のための情報処理工資格に向けた電子コンテンツの改善活動	1+6
認定試験に受かるための学習環境と運営	2
会計事務所の業務内容と組織に仕組みを知る	4
社会的企業の実証研究	5
豊橋市内小中学校の太陽光発電システムの稼働状況調査	3
豊橋筆プロジェクト	5
豊橋自慢企業のトップインタビュープロジェクト	3
東三河における繊維産業	4
炎の祭典支援プロジェクト	1
東三河Bible	5
学食広報プロジェクト by 学食おうえん団	8

▶ 30



2013/3/2

付録 プロジェクトテーマ(平成24年度)

プロジェクト名	参加学生数
三河港豊橋コンテナターミナルの役割と機能に関する研究	4
iPad、iPhoneで利用できるアプリケーションの作成	5
ヨシノバンププロジェクトー学生視点の活用ー (Bread Project 2012)	4
SOZOショップ開店・運営	4
豊橋工科大学・プロジェクト ～小中学校に設置された太陽光発電システムの状況調査～	4
医療情報の学習環境構築と運営	4
豊橋からオレオレ詐欺をぶっ飛ばせ！ ー3人の大学生による撲滅への軌跡ー	3
田原のウィンドファームー社会的企業の実証研究	4
豊橋トップインタビュー2012	1+3
のんほいパーク盛り上げ隊	5
豊橋献血促進プロジェクト	3

▶ 31



2013/3/2

付録 プロジェクト連携先

平成23年度	平成24年度
愛知県三河繊維技術センター NPO法人 インターネットラーニングアカデミー (株)JFLIM豊橋 小知耕一公認会計士事務所 (株)キョーソー流通システム 春日井営業所 (株)サイエンスクリエイト (株)サーコーポレーション (医)豊岡会 豊橋市教育委員会 豊橋市企画部政策企画課 豊橋市産業部産業政策課 (株)豊橋市社会福祉協議会 豊橋市総合福祉センター あいトピア 豊橋商工会議所 三遠南信地域社会雇用創造事業 豊橋商工会議所 社会起業インキュベーション事業 豊橋商工会議所 青年部 炎の祭典委員会 南部デザインサービスセンター 日本セネラルワード(株) 豊橋市立 豊南中学校/青陵中学校/東陵中学校/南陵中学校 羽田中学校/豊橋中学校/北郡中学校/吉田中学校/稲田小学校 老津小学校/大崎小学校/新川小学校/杉山小学校/藤丘小学校 津田小学校/つじ丘小学校/福岡小学校	日本通運(株)豊橋支店 豊橋市港湾活性化課 愛知県三河港務所 金城心願コンテナターミナル (株)インターネットインシアティブ (株)アイエスエル よしのペイカリー 豊橋商工会議所 豊橋市発展会議 NPO法人 とんぐの会 豊橋市教育委員会 近隣医療機関 近隣医療系大学・専門学校 田原市役所 豊橋信用金庫 ハウツープラザライオン本店 フルツ(株) (株)冷電堂 豊橋総合勤植物公園 愛知県豊橋赤十字血液センター

▶ 32



2013/3/2